

バンネについて

商品名のバンネはドイツ語の「Wanne」に起因します。辞書では、楕円形の桶、たらい、浴槽、とありますが、語源はラテン語の〔Vannus〕で意味は箕、槽に由来します。

今日では配管システムの一つとしてスラブ下(天井裏)下部配管方式が一般工法として広く用いられています。

従来はこの方式でいう水平配管を階上に立上げ、分岐管の先端にソケット・プラグ止めにするか、所定の位置に20cm×50cm位のスリーブ穴をあけ、この中に防水モルタル等で埋め戻し、必要に応じて「ハツリ出す」といった工法がありました。

この場合、問題になるのは「上下階の縁切り」や「管接続部のおさまり」に不都合があるといわれます。

このことにヒントを得て開発されたのがバンネであります。躯体コンクリートに固定される本体部分は丈夫で経済的な鋳鉄(FC200)で、主要肉厚は7mmと少し厚めですが耐久性を考慮した基本肉厚寸法です。

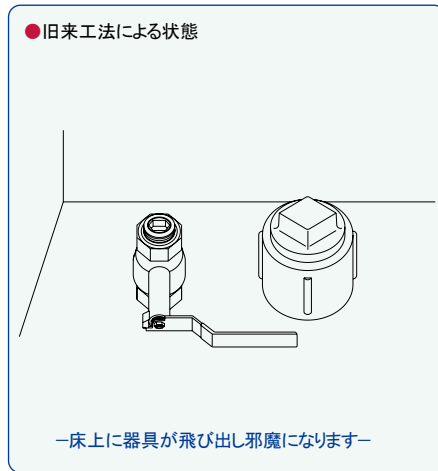
また床仕上げとの見切り縁となる目地枠はステンレス冷間圧延平鋼とステンレス鋼板(SUS304)の溶接組み立て部分です。

バンネはこれらの素材の特長を生かしてコンパクトに設計・製作された製品です。

バンネの特長

- 1, 床にはプラグやソケットが出ない平滑な床が得られ安全に歩行できます。
- 2, 上部配管方式と異なりスッキリした見通しの良いフロアーが得られます。
- 3, 建築、設備工事の区分が明確になります。
- 4, ボール弁止め状態にセットして置けばいつでも実験機器に接続できます。
- 5, 標準品は排水が50A、供給は20Aで全て無孔蓋(プラグ)付きです。
- 6, 付加設備に応じた選択ができるよう、A・B・C・D・E・Pの標準タイプがあります。したがって、接続しない予備穴は全て無孔蓋がセットされていますので付属部品の不足は起こりません。
- 7, 本体のコンクリート打設、同時施工に対応した仕上げ調節枠を組み込みました。

納まり図



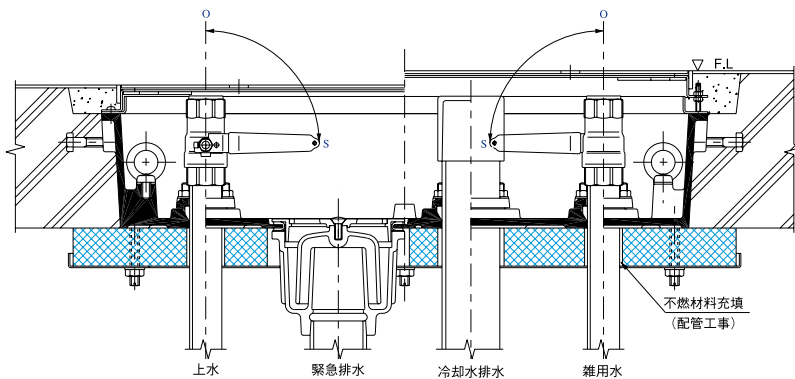
バンネ® (給排水スリーブボックス)

12

P,Aバンネ 衛生工事ボール弁止め参考図

Pバンネ

用途	バンネ一次側配管	付属品仕様
止水 雑用水	ポリ粉体鋼管 塩ビライニング鋼管	青銅製ボール弁 (管端コア付) (ボール弁はプラグ付)
冷却水排水	塩ビ管(VP)	右図による塩ビ製キャップ
緊急排水	ポリプロピレン2層管	—



Aバンネ

用途	バンネ一次側配管	付属品仕様
止水 雑用水	塩ビライニング鋼管	青銅製ボール弁 (管端コア付)
給湯	鋼管 SUS管	青銅製溶接型 ボール弁プラグ付 ステンレス鋼製 ねじ込ボール弁プラグ付
ガス	ガス管	黄銅製ねじ込ガス用 ボール弁プラグ付
冷却水排水	塩ビ管(VP)	右図による塩ビ製キャップ
研究排水	ポリプロピレン2層管	—

バンネパターン表

サイズ	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
50A	研排	研排	研排	研排	研排
20A	上	上	上	上	上
20A	給	給	予	予	予
20A	ガス	ガス	ガス	予	予
20A	雑排水	予	予	雑排水	予
50A	冷排	予	予	冷排	予

